

ふ く だ き よ と  
福田 清 人

\* 明治37年11月29日 波佐見町生まれ

\* 平成 7年 6月13日 没(90歳)



## ○ 略歴

昭和4年 第一書房に入社、「セルパン」などの編集長を務める  
(25歳)

昭和6年 文筆活動専念のため退社、日本大学講師となる  
(27歳)

昭和8年 第一短編集「河童の巣」を上梓  
(29歳)

昭和30年 「日本児童文芸家協会」結成  
(51歳)

昭和37年 「日本児童文学学会」設立  
(58歳)

以後、近代文学児童文学研究者として活躍し、実践女子大学、立教大学  
教授を務める

昭和55年 波佐見町に文学碑建立、名誉町民に  
(76歳)

## ○ 主な受賞歴

昭和33年 第5回サンケイ児童出版文化賞 「天平の少年」

昭和41年 第3回国際アンデルセン賞優良賞 「春の目玉」

// 第5回野間児童文芸賞 「秋の目玉」

昭和54年 第26回サンケイ児童出版文化賞 「長崎キリシタン物語」

## ○ その他の代表作

暁の目玉(昭43)、岬の少年たち(昭53)、咸臨丸物語(昭59)